

家族以上に、  
私の歯を心配してくれる人ができました。

しっかり噛める20本以上の歯を保っていれば、おいしく食べることができ「健康長寿」につながります。いくつになっても口から食事をとり、自分の歯で噛むことは、充実した生活を送るためにも大切なことです。そのためにも、気軽に相談できる「かかりつけ歯科医」を持ち、年に数回はお口の中をチェックしましょう。

5割以上の方が80歳になっても20本以上の自分の歯を保つ「ハチマルニイマル8020健康長寿社会」の実現を目指しています。

社団法人 日本歯科医師会  
www.jda.or.jp